

巨大木製遊具に 大はしゃぎ

～水口幼稚園～

水 口幼稚園の園庭に高さ5メートルにもなる木製遊具が完成し、9月24日に竣工式が行われました。この遊具は「冒険の森」と名付けられ、三層のやぐらからなる「風のとうつ」とデッキの上に立つ小屋「陽だまりのいえ」、つをつなぐ「虹のはし」で構成。材料は、主にクリの木が使用されています。テープカットの後、招待された卒園生らが早速ロープを渡ったりして歓声を上げていました。



▲完成した「冒険の森」

夢先生が来校 ゲームなどでふれあい

～甲南中部小学校～

甲 南中部小学校で9月30日、JFAこころのプロシエクト「夢の教室」が開催されました。夢先生として、MIOびわこ草津の東広樹コーチと石澤典明選手が来校。体育館に集まった5年生児童は、2人の先生を交え、チームで協力しながらしつぽ取りゲームなどを楽しみました。その後の夢トークでは、石澤さんが小学生時代からの夢であったプロサッカー選手になるまでの体験談を紹介。児童らは夢を持つことや仲間との助け合いの大切さを教わりました。



▲石澤さんと児童らが夢トーク

母親の力で 平和と子ども、暮らしを守る

～滋賀県母親大会～

第 55回滋賀県母親大会が9月6日、甲南第一小学校で開催されました。午前中は22の分科会が開かれ、子育てや雇用問題、健康、医療、平和、人権など、幅広い分野で県内の母親が共有する悩みなどを語り合いました。午後の全体会は、地元の甲南太鼓の力強い演奏で幕が開けました。中嶋市長も出席し、歓迎と激励のあいさつをしました。引き続き行われた朝日新聞社記者による講演会は、皆さんと一緒に憲法を学ぶ機会にもなりました。



▲参加者を歓迎する甲南太鼓の演奏

全国の仲間と 技を競い、交流深める

～全日本ターゲット・バードゴルフ大会～

全 日本ターゲット・バードゴルフ大会が9月26日、27日の2日間、水口スポーツの森と甲賀市民スタジアムで開催されました。昨年、この会場で全国スポレク祭が行われたことから、今大会の会場となった。もので、全国23都府県から200名を超える選手が訪れました。選手たちは、晴天の空の下、風やコースの状況を読みながら真剣に勝負。お互いのプレーをたたえ合い、全国の仲間と交流を深めていました。



▲1日目に行われた2人組戦

今年も忍者の里に 手裏剣アートが出現

～甲南町観光協会～

甲 南町杉谷の田んぼに9月22日、巨大手裏剣が出現、新名神甲南PAを訪れた観光客を驚かせています。これは、忍者のまちをアピールしようと甲南町観光協会が企画した稲作アートで、甲南PA近くの田んぼで手裏剣の形が浮かび上がるように刈り取られました。忍者に扮した同協会や商工会のメンバーの



▲完成した手裏剣アート(上)と子ども忍者たちの稲刈り(下)

ほか、子ども忍者も稲刈りに活躍しました。この稲作アートは、昨年に続き2回目の実施で、今年はこの後、手裏剣型のイルミネーションも予定されています。

わらじ飛ばしや旅姿体験で 宿場にぎわう

～あいの土山宿場まつり～

旧 東海道土山宿一帯で9月22日、あいの土山宿場まつりが行われ、親子連れらでにぎわいました。東海道伝馬館前広場では、よさこい踊りやビンゴゲームなどに加え、今年のはわらじ飛ばし大会が開催されました。参加者は、履いていたわらじを宿場名が書かれた立て札目掛けて元気よく飛ばしていました。伝馬館では旅姿体験が人気。子どもから大人までが衣装を着て記



▲わらじ飛ばしに挑戦する子どもたち

念写真に収まり、旅人気分を味わいました。また、宿内では区が改修した築140年の商家が1日限りで開放され、すいとんなども振る舞われました。

子ども自身が守る 安心・自信・自由の権利

～大原にこここ園～

子 どもへの暴力防止プログラムCAPPが大原にこここ園で実施されました。青少年育成の市民団体が主催し、甲賀・湖南両市で活動するCAPレラが指導。かかか家庭教育学級で事前に親が研修した後、3日間に分けて、年長児が子どもの持つ3つの権利について学びました。

子どもには「安心」して「自信」を持って「自由」に生きる権利があることや、これらをどう確保したら「イヤ」と言ってもよいし、「逃げる」こともできること、また、友達同士で助け合うことや、信頼できる大人に相談することなどを教わりました。2日目には人形を使った寸劇もあり、園児たちは自分の身を守る方法をわかりやすく学んでいました。



▲人形を使った寸劇に子どもたちの目は真剣そのもの